



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社山田債権回収管理総合事務所 上場取引所 東
コード番号 4351 URL <https://www.yamada-servicer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 晃久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 光行 TEL 045 (325) 3933
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	549	3.5	△30	—	△12	—	△25	—
2023年12月期第1四半期	531	△12.4	△56	—	△29	—	△21	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 3百万円 (—%) 2023年12月期第1四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△6.01	—
2023年12月期第1四半期	△4.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	7,451	3,229	43.3
2023年12月期	7,047	3,268	46.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 3,229百万円 2023年12月期 3,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,301	6.4	112	188.5	137	58.5	86	23.8	20.38
通期	2,681	8.0	227	173.7	243	46.8	150	24.8	35.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	4,268,000株	2023年12月期	4,268,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	8,434株	2023年12月期	8,434株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	4,259,566株	2023年12月期 1 Q	4,259,566株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく景気、不動産市況、金利、為替動向等の社会・経済動向の変化が含まれます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における我が国経済は、コロナ禍からの回復傾向は顕著なもの、急速な円安、資源高に伴う物価上昇や人手不足等により、中小企業を中心として厳しい経営環境が続きました。政府日銀はマイナス金利政策を終了させ、物価高・円安への対応、構造的な賃上げ推進に取り組んでいます。地政学的リスクや、先行き不透明な日米の政治情勢の中、我が国経済が持続可能な成長経路をたどれるか、今後も注視していく必要があります。こうした中、当社グループは「顧客第一主義」を経営理念に掲げ、「不動産・債権に関するワンストップサービスの提供」をビジネスモデルとして、サービサー事業、派遣事業、不動産ソリューション事業等を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が549百万円（前年同期比3.5%増）となり、営業損失は30百万円（前年同期は営業損失56百万円）、経常損失は12百万円（前年同期は経常損失29百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①サービサー事業

サービサー事業においては、既存の購入済債権からの回収等は概ね順調に進みましたが、当期売却予定の自己競落物件に関する費用が先行して発生したこと等により、売上高は137百万円（前年同期比58.8%増）、セグメント利益は5百万円（前年同期はセグメント損失13百万円）となりました。

②派遣事業

派遣事業においては、概ね計画通りに推移し、売上高は325百万円（前年同期比6.0%減）、セグメント利益は36百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

③不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、若干の遅れがみられるものの概ね計画に沿って推移した結果、売上高は93百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益は59百万円（前年同期比99.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産7,451百万円（前連結会計年度末に比べ403百万円増）、株主資本3,078百万円（同68百万円減）となりました。

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は6,818百万円（前連結会計年度末に比べ372百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金75百万円の減少、買取債権411百万円の増加、販売用不動産78百万円の増加によるものであります。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は632百万円（前連結会計年度末に比べ31百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産8百万円の減少、投資有価証券41百万円の増加によるものであります。

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は3,156百万円（前連結会計年度末に比べ467百万円増）となりました。これは主に、短期借入金400百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金50百万円の増加によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は1,065百万円（前連結会計年度末に比べ24百万円減）となりました。これは主に、役員退職慰労引当金14百万の減少によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は3,229百万円（前連結会計年度末に比べ38百万円減）となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金42百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失25百万円の計上、その他有価証券評価差額金29百万の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第1四半期決算を踏まえ検討した結果、2024年2月7日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	708,116	632,417
売掛金	121,870	129,047
買取債権	4,733,263	5,145,125
販売用不動産	1,526,229	1,604,528
仕掛品	346	346
未収入金	42,428	40,021
その他	75,275	46,146
貸倒引当金	△761,536	△779,208
流動資産合計	6,445,993	6,818,425
固定資産		
有形固定資産	120,602	111,708
無形固定資産	4,800	4,500
投資その他の資産		
投資有価証券	287,765	329,117
差入保証金・敷金	163,869	163,869
繰延税金資産	860	—
その他	23,725	23,682
投資その他の資産合計	476,220	516,669
固定資産合計	601,623	632,878
資産合計	7,047,616	7,451,304
負債の部		
流動負債		
買掛金	166	1
短期借入金	2,200,000	2,600,000
1年内返済予定の長期借入金	149,994	200,000
未払金	86,387	122,017
リース債務	33,749	32,594
未払法人税等	70,170	23,691
預り金	33,669	33,972
賞与引当金	17,400	43,070
その他	97,595	101,204
流動負債合計	2,689,132	3,156,552
固定負債		
長期借入金	50,006	50,000
リース債務	89,309	81,548
繰延税金負債	6,230	9,269
役員退職慰労引当金	633,601	619,590
退職給付に係る負債	273,798	268,339
預り保証金	25,452	24,853
資産除去債務	11,485	11,536
固定負債合計	1,089,883	1,065,137
負債合計	3,779,015	4,221,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,084,500	1,084,500
資本剰余金	806,840	806,840
利益剰余金	1,258,299	1,190,078
自己株式	△3,228	△3,228
株主資本合計	3,146,411	3,078,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,188	151,423
その他の包括利益累計額合計	122,188	151,423
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,268,600	3,229,614
負債純資産合計	7,047,616	7,451,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	531,182	549,642
売上原価	438,738	428,079
売上総利益	92,443	121,563
販売費及び一般管理費	148,607	152,499
営業損失(△)	△56,163	△30,936
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,480	4,012
家賃収入	25,518	20,430
設備賃貸料	2,951	5,156
投資事業組合利益	477	1,501
その他	1,951	3,393
営業外収益合計	34,379	34,495
営業外費用		
支払利息	3,042	9,381
家賃原価	1,282	5,519
その他	3,155	1,353
営業外費用合計	7,480	16,254
経常損失(△)	△29,264	△12,695
特別利益		
固定資産売却益	10,462	—
特別利益合計	10,462	—
特別損失		
投資有価証券評価損	6,872	—
特別損失合計	6,872	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,673	△12,695
法人税、住民税及び事業税	6,924	19,646
法人税等調整額	△11,313	△6,716
法人税等合計	△4,388	12,930
四半期純損失(△)	△21,284	△25,625
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,284	△25,625

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純損失(△)	△21,284	△25,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△825	29,234
その他の包括利益合計	△825	29,234
四半期包括利益	△22,110	3,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,110	3,609
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日 至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	86,460	340,027	104,694	531,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,725	—	5,725
計	86,460	345,752	104,694	536,907
セグメント利益又は損失(△)	△13,764	50,836	29,571	66,642

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	—	531,182	—	531,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,725	△5,725	—
計	—	536,907	△5,725	531,182
セグメント利益又は損失(△)	△977	65,664	△121,828	△56,163

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主なものは、全社費用の121,883千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年1月1日 至2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	137,329	318,315	93,996	549,642
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,843	—	6,843
計	137,329	325,159	93,996	556,486
セグメント利益又は損失（△）	5,130	36,268	59,105	100,505

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	—	549,642	—	549,642
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,843	△6,843	—
計	—	556,486	△6,843	549,642
セグメント利益又は損失（△）	△1,060	99,444	△130,381	△30,936

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額の主なものは、全社費用の130,437千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間（自2023年1月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	3,829	—	—	—	3,829
派遣料収入	—	340,027	—	—	340,027
不動産販売	—	—	93,100	—	93,100
仲介手数料等	—	—	5,950	—	5,950
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	3,829	340,027	99,050	—	442,907
その他の収益(注) 2	82,630	—	5,644	—	88,275
外部顧客への売上高	86,460	340,027	104,694	—	531,182

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。

当第1四半期連結累計期間（自2024年1月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	3,821	—	—	—	3,821
派遣料収入	—	318,315	—	—	318,315
不動産販売	—	—	40,800	—	40,800
仲介手数料等	—	—	48,661	—	48,661
その他	230	—	—	—	230
顧客との契約から生じる収益	4,051	318,315	89,461	—	411,828
その他の収益(注) 2	133,278	—	4,535	—	137,813
外部顧客への売上高	137,329	318,315	93,996	—	549,642

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。